

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。この説明書は、必ず保管してください。

### 安全上のご注意

安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

<b>警告</b>	死亡または重傷を招くおそれがある危険な状況を示します。
<b>注意</b>	軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で区分しています。

してはいけない

必ず守る

### ■施工上のご注意

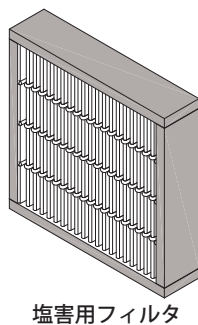
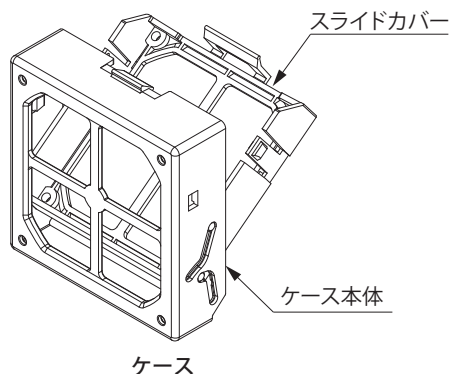
<b>注意</b>					
分解禁止	分解・改造や本体へ二次加工はしないでください。破損・けがの原因になります。				
	必ず適用ルーバーに取り付けて使用してください。破損・落下の原因になります。				
	使用するねじは、指定されたものを使用してください。取り付けの際は、適正締付トルクにて締め付けてください。締め付けが不十分な場合、破損・落下の原因になります。また、締め付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。				
	<table border="1"> <tr> <td>ねじの呼び</td> <td>適正締付トルク値 N・m</td> </tr> <tr> <td>取付ねじ M4×12</td> <td>1.5 ~ 1.8</td> </tr> </table>	ねじの呼び	適正締付トルク値 N・m	取付ねじ M4×12	1.5 ~ 1.8
ねじの呼び	適正締付トルク値 N・m				
取付ねじ M4×12	1.5 ~ 1.8				

### ■使用上のご注意

<b>警告</b>	
	本製品の故障が原因で人命並びに社会的に重大な影響を与えるおそれがある場所には使用しないでください。
	次のような場所では使用しないでください。火災の原因になります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・可燃性ガスのある場所</li> <li>・可燃性ガスが漏れるおそれのある場所</li> <li>・有機溶剤のかかる場所</li> </ul>
	本製品にファンを取り付けている場合、保守点検時には必ずファンの電源を OFF にし、電源の供給を止めてください。感電・火災・けがの原因になります。

<b>注意</b>	
	次のような場所では使用しないでください。破損の原因になります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・水滴のかかる場所</li> <li>・使用温度範囲外となる場所</li> <li>・常時高温となる場所</li> <li>・極度に塵埃やオイルミストが多い場所</li> <li>・振動、衝撃のある場所</li> <li>・極度に塩分が多い場所</li> <li>・腐食性ガスのある場所</li> </ul>
	保守点検は 専門知識を有する人が定期的に行ってください。破損・落下の原因になります。
	長期間の使用で取付部の傷みやゆるみがないか、定期的に点検してください。傷みがある場合は交換し、ゆるみがある場合は適正締付トルクにて増し締めしてください。破損・落下の原因になります。
	本製品の上に物を載せないでください。破損の原因になります。

### ■各部の名称



### ●付属品

名称	数量
取付ねじ M4×12	4 本
取扱説明書(本紙)	1 部

# 仕様

材質：ケースはPBT+PC樹脂

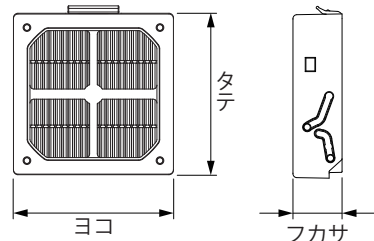
品名記号	外形寸法 mm			使用温度 ℃	使用湿度 %RH	除塵率※1 %	圧力損失 Pa※2		製品質量 g	適用ルーバー※3	取付可能ファン
	ヨコ	タテ	フカサ				初期圧損	最終圧損			
EFC-12	126	126	38	0～+60	95以下	約90	50	200	約180	OSLP-1A(C) WLP-13(C) SLS-17FR(C)・FSR	PF-125H-(2)M PF-125CHL-(2)M PF-125WJ(-2)

※1. 除塵率は JIS B9908 形式 2 (比色法) によります。

※2. 圧力損失は、ろ過風速 1.0m/s 時の値になります。

※3. 必ず適用ルーバーに取り付けて使用し、本製品単体で使用しないでください。

## 【外形寸法図】



# 取付

## ●ルーバーへの取付方法

### 【共通手順】

1. ツメを軽く持ち上げそのまま矢印の方向に引き、スライドカバーを開いてください。(図1)
2. 塩害用フィルタを取り出してください。
3. スライドカバーを最大に開いた状態で、屋外用ルーバー (OSLP-1A(C)、WLP-13(C)、SLS-17FR(C)・FSR) のファン取付用ねじ穴を利用して取付ねじ M4×12 にて固定してください。(図2)

**【ご注意】** 本製品は必ずキャビネット内で使用してください。

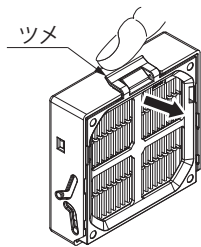


図1

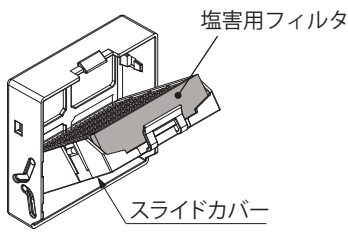
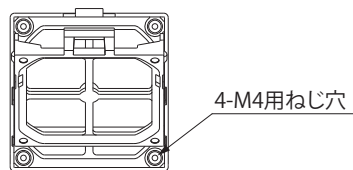


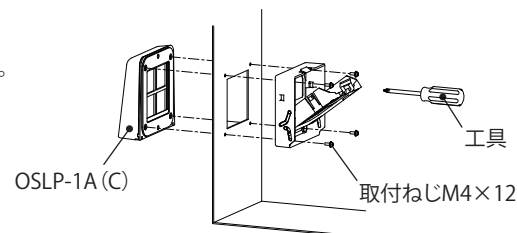
図2



### 【フード付角形ルーバー OSLP-1A(C)に取り付ける場合】

OSLP-1A(C) と本製品でキャビネットを挟み、取付ねじ M4×12 にて固定してください。

**【ご注意】** 取り付けの際には、本製品のフカサに加え「工具長さ」分の空間が必要です。



### 【丸形防水ルーバー WLP-13(C)に取り付ける場合】

① 本製品を WLP-13(C) のポデーに、取付ねじ M4×12 にて固定してください。(図3)

② WLP-13(C) に付属されている取扱説明書に従い、WLP-13(C) をキャビネットに固定してください。(図4)

既に取り付けてある WLP-13(C) に本製品を後付けする場合は、取付ねじ M4×12 にて固定してください。(図5)

**【ご注意】** 後付けの際には、本製品のフカサに加え「WLP-13(C) のキャビネット内飛び出し」「工具長さ」分の空間が必要です。

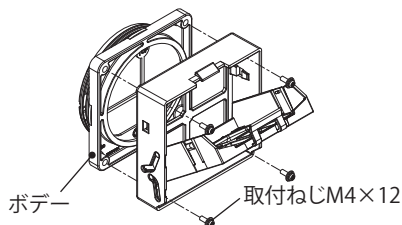


図3

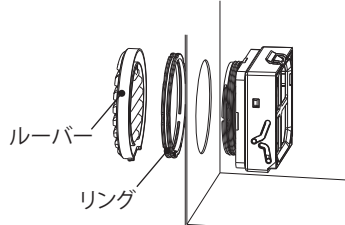


図4

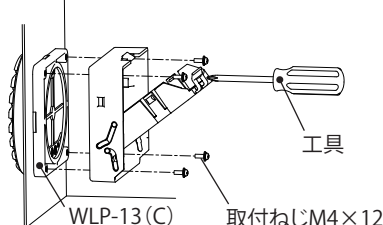


図5

### 【ステンレス製ルーバー SLS-17FR(C)・FSRに取り付ける場合】

① 本製品を SLS-17FR(C)・FSR のケースに、取付ねじ M4×12 にて固定してください。(図6)

② SLS-17FR(C)・FSR に付属されている取扱説明書に従い、SLS-17FR(C)・FSR をキャビネットに固定してください。(図7)

既に取り付けてある SLS-17FR(C)・FSR に本製品を後付けする場合は、取付ねじ M4×12 にて固定してください。(図8)

**【ご注意】** 後付けの際には、本製品のフカサに加え「SLS-17FR(C)・FSR のキャビネット内飛び出し」「工具長さ」分の空間が必要です。

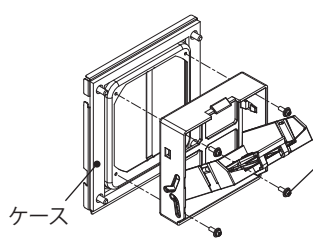


図6

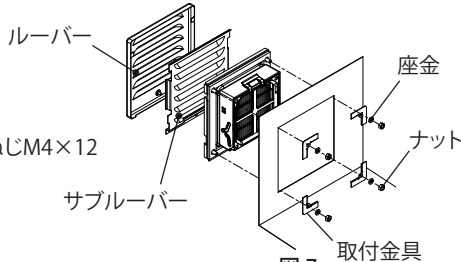


図7

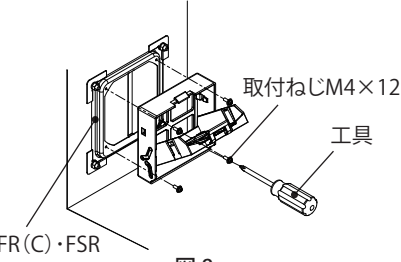


図8

## ⚠ 注意



取り付けの際は、適正締付トルクにて締め付けてください。  
締め付けが不十分な場合、破損・落下の原因になります。  
また、締め付け過ぎの場合は、製品を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
取付ねじ M4×12	1.5～1.8

## 【共通手順】

4. 塩害用フィルタの向きに注意して塩害用フィルタを挿入し、スライドカバーを閉じてください。  
この時、スライドカバーを閉じた状態でキャビネット内から「盤内側」表示ラベルが見えていることを確認してください。(図 9)

### 【ご注意】

- ・塩害用フィルタは、キャビネット内側から「盤内側」表示ラベルが右上部に見えるように取り付けてください。十分な塩分低減効果が得られません。
- ・塩害用フィルタは、隙間がないようにスライドカバーの奥まで押し込んでください。
- ・スライドカバーを閉じる際は、塩害用フィルタの上部を押さえながら閉じてください。塩害用フィルタがめくれるおそれがあります。(図 10)
- ・スライドカバーを閉じる際は、指を挟まないでください。けがの原因になります。
- ・塩害用フィルタ周囲のパッキンとスライドカバーの間に隙間がないように取り付けてください。

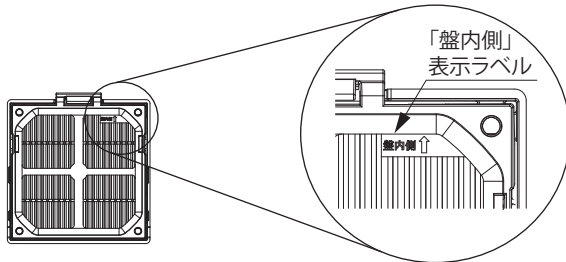


図9

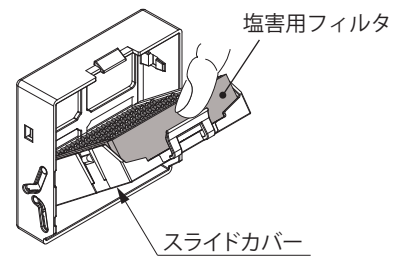


図10

## ●ファンの取付方法

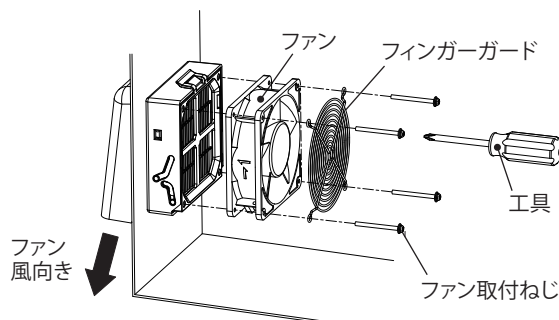
ファンの取り付けにより換気能力を向上させ、キャビネット内温度を低減させることが可能です。  
ファンは□120mm 防湿タイプ (PF-125H- (2) M、PF-125CHL- (2) M)、または□120mm 防水タイプ (PF-125WJ (-2)) を使用してください。

### 【ご注意】

- ・ファンを吸気用として本製品と組み合わせないでください。本製品の直近で風を吸い込むと、フィルタに蓄積された塩分がキャビネット内に入り込むおそれがあります。
- ・後付けの際には、本製品のフカサに加え「ルーバーのキャビネット内飛び出し」「ファン厚さ」「ファン取付ねじ長さ」「工具長さ」分の空間が必要です。

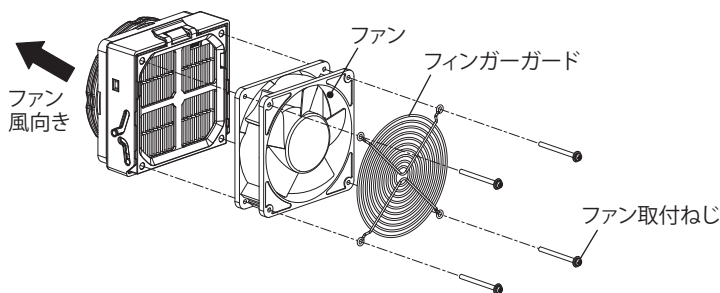
### 【ルーバーが OSLP-1A (C) の場合】

本製品にファン、フィンガーガードを、ファン取付ねじ(ファンの付属品)で取り付けてください。



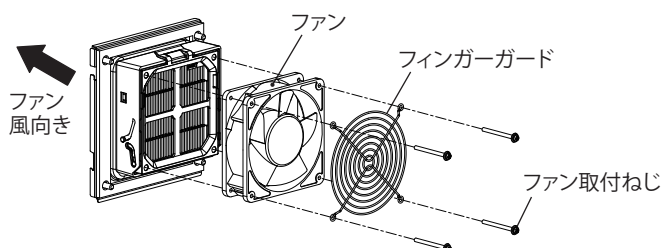
### 【ルーバーが WLP-13 (C) の場合】

本製品にファン、フィンガーガードを、ファン取付ねじ(ファンの付属品)で取り付けてください。



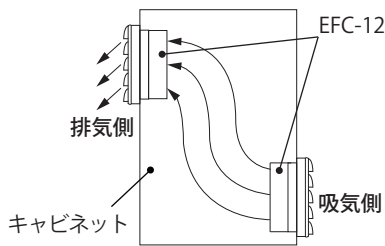
### 【ルーバーが SLS-17FR (C) ・FSR の場合】

本製品にファン、フィンガーガードを、ファン取付ねじ(ファンの付属品)で取り付けてください。



## ■適切な使用方法

### 【自然換気】(ファンを使用しない場合)

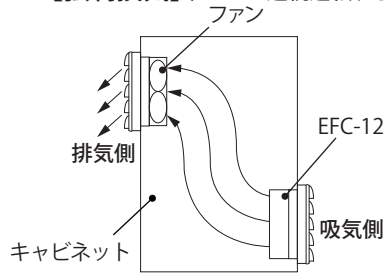


- ・吸気側と排気側ルーバーの両方に本製品を取り付けてください。

#### 【ご注意】

ファンを吸気用として本製品と組み合わせて使用しないでください。本製品の直近で風を吸い込むと塩害用フィルタに蓄積された塩分がキャビネット内に入り込むおそれがあります。

### 【強制換気】(ファンを連続運転する場合)

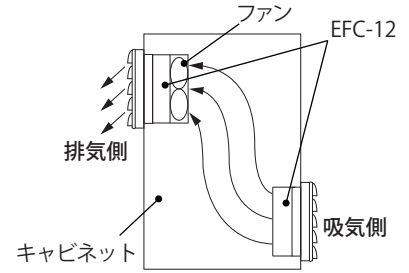


- ・吸気側ルーバーに本製品を取り付け、排気側ルーバーにファンを取り付けてください。

#### 【ご注意】

ファンが寿命などで停止の際は、排気側から外気(塩分)が入りやすくなりますので、定期的な点検をしてください。

### 【強制換気】(ファンを間欠運転する場合)



- ・吸気側と排気側ルーバーの両方に本製品を取り付け、排気側にファンを取り付けてください。

#### 【ご注意】

ファン停止の際は、塩分が入りやすくなりますので、排気側にも本製品を取り付けてください。

## ■保守点検

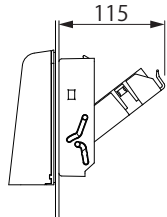
塩害用フィルタは定期的に変換してください。1年間使用したものは交換をおすすめします。(塩害用フィルタ交換の周期は使用環境により異なります。)なお、交換用フィルタはオプション部品を別途ご用意ください。(「■オプション」を参照)

### ●フィルターの交換方法

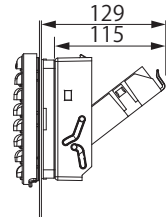
1. スライドカバーのツメを軽く持ち上げそのまま矢印の方向に引き、スライドカバーを開いてください。

#### 【ご注意】

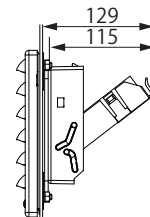
- ・キャビネット内飛び出し寸法を考慮してください。
- ・ファンを取り付けた際には、更に「ファン厚さ」分の空間 a が必要になります。



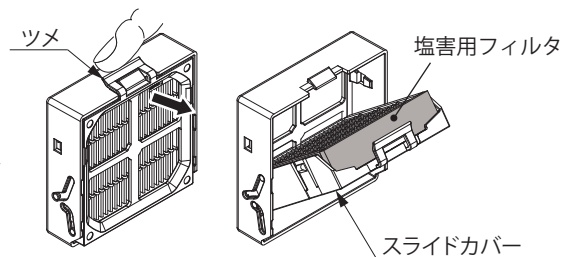
OSLP-1A(C)の場合



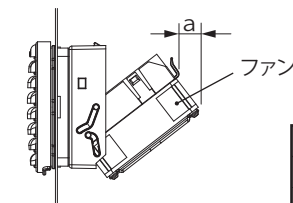
WLP-13(C)の場合



SLS-17FR(C)・FSRの場合



(単位：mm)



(単位：mm)

ファン厚さ	a
25	13
38	21

2. 塩害用フィルタを取り出してください。
3. 1、2と逆の手順で塩害用フィルタを挿入し、スライドカバーを閉じてください。

#### 【ご注意】

- ・塩害用フィルタは、キャビネット内側から「盤内側」表示ラベルが右上部に見えるように取り付けてください。十分な塩分低減効果が得られません。
- ・塩害用フィルタは、隙間がないようにスライドカバーの奥まで押し込んでください。
- ・スライドカバーを閉じる際は、塩害用フィルタの上部を押さえながら閉じてください。塩害用フィルタがめくれるおそれがあります。
- ・スライドカバーを閉じる際は、指を挟まないでください。けがの原因になります。
- ・塩害用フィルタ周囲のパッキンとスライドカバーの間に隙間がないように取り付けてください。

## ■オプション

### 【交換用フィルタ】

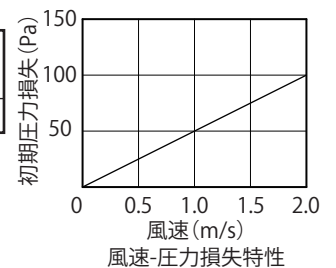
品名記号	外形寸法 mm			除塵率※1 %	圧力損失 Pa※2		製品質量 g	セット内容	交換目安※3
	ヨコ	タテ	フカサ		初期圧損	最終圧損			
EFC-F12	114	114	25	約 90	50	200	約 30	1コ入	約 1年

※1. 除塵率は JIS B9908 形式 2 (比色法) によります。

※2. 圧力損失は、ろ過風速 1.0m/s 時の値になります。

※3. フィルタ交換の周期は使用環境により異なります。

【ご注意】 塩害用フィルタケース (EFC-12) 専用の交換用フィルタです。他の製品には使用しないでください。



施工業者名
TEL
施工年月日
年 月 日

### お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問い合わせください。

**TEL (0561) 64-0152**

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2021年3月  
C455812923

**NITTO KOGYO**

©NITTO KOGYO CORPORATION

日東工業株式会社  
〒480-1189 愛知県長久手市蟹原 2201 番地